

「いぶし飼い」 紺周郎と 「かかあ天下」 いと

～群馬の養蚕業の礎を築いた二人～



- 目的 このたび日本遺産に登録された『かかあ天下—ぐんまの絹物語』の主要人物・永井紺周郎と妻いと（針山）の足跡をたどり、功績について知るとともに、村の生活文化として養蚕の歴史をふりかえる。
- 主催 片品村教育委員会
- 日時 10月9日（金） 13：00～16：30
- 開催場所 片品村文化センター会議室及び伝習所現場（片品村針山）
- 内容 13：00～ 文化センター会議室にて講義→（バスにて移動）→
15：30～ 永井流養蚕術伝習所視察（針山）→（バスにて移動）→
16：30 文化センターにて解散
- 講師 笠松 亮さん（社会教育委員） 神田 隆さん（古民家研究家）
- 対象 村内外（定員：先着30名）
- 参加費 無料（当日テキスト配布有り）
- 申し込み先 片品村教育委員会（担当：狩野）まで電話にてお申し込みください。
（TEL 58-2144）
申し込み締め切りは9月30日（水）までとさせていただきます。